

日本臨床発達心理士会栃木支部研修会

日本臨床発達心理士会栃木支部では、「それぞれのフィールドの課題に十分応じられる力の育成」を研修企画の柱として研修会を開催してきました。今回の研修では 大竹 智 先生を講師にお招きし、貧困、児童虐待などについてお話していただくことになりました。現在、わが国には、何らかの事情があり親元で生活できない子どもが多くいます。そのような現状や子どもたちへの関わり方、保護者への支援を学び、さらに子どもたちの行動から、その背景や気持ちなどを汲み取れるようになることが大切です。また関係者とともに連携して支援を繋げていくことの重要性が問われていると思います。大竹先生は 2001 年より立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科に御勤務され、保育士の養成に御尽力される一方、国や様々な行政機関での要職にも就き御活躍です。日頃から支援に携わる皆さんにとって、具体的かつ有意義なお話が伺えるものと思います。

<講演タイトル>

『子どもと家庭(保護者)の支援にかかわるといふこと

— 児童虐待の現場から —

講師 大竹 智 先生 (立正大学社会福祉学部教授)

<講師紹介>

駒澤大学大学院 人文科学研究科 修士課程 修了。1988 年より社会福祉法人 東京育成園、社会福祉法人 二葉乳児院養育家庭センターに指導員として勤務、その後 1992 年より帝京学園短期大学、帯広大谷短期大学に勤務。2001 年より立正大学社会福祉学部准教授、ニュージーランド 国立カンタベリー大学客員研究員を経て 2011 年より立正大学教授、2015 年副学長。大学勤務の傍ら、東京都児童福祉審議会委員 (虐待死亡例検証部会長)、杉並区いじめ問題対策委員会 (委員長)、埼玉県子どもの権利条約擁護委員 (調査専門員)、NPO 法人 学ボラ・サポート・プロジェクト副理事長等、多くの要職も務められている。

日 時 : 2017 年 10 月 28 日 (土) 13 時 30 分から 16 時 30 分 (受付開始 13 時 10 分)

会 場 : パルティー男女共同参画センター

(〒320-0071 宇都宮野沢町 4 番地 1)

参加費用 : 会員及び学生は 500 円 非会員は 1,000 円

参加対象 : 臨床発達心理士、一般 (学生、教員、保護者他)

申込締切 : 2017 年 10 月 21 日 (土) 当日参加可

※資料等の準備の都合上、事前に御連絡をお願いします。

申込方法 : 「H29 年度栃木支部 10 月研修会参加希望」と記し、

E-mail または FAX でお申し込みください。

E-mail : jacdptochigi@yahoo.co.jp

FAX : 0282-22-5743

電話による問い合わせが必要な場合は、事務局 :

國學院大學栃木短期大学心理学研究室佐藤宛 (0282-22-5511) まで。

※臨床発達心理士の方は、ID カードと資格更新研修会記録ノートを御持参ください。なお、今回の更新ポイントは 1 ポイントとなります (遅刻者にはポイントは交付されませんので御注意ください)。

